

NEWS

◆ シンポジウム等

- ◆ 国際シンポジウム「中国における歴史の資源化—その現状と課題に関する人類学的分析」
日時：2016年10月22日（土）
企画：塚田誠之 →詳細 26 頁
- ◆ 公開共同研究会「会計学と人類学の融合」
日時：2016年10月29日（土）11月26日（土）
企画：出口正之
- ◆ みんな公開講演会「スイカで踊る、クジラを祭る—生き物と人 共生の風景」
日時：2016年11月10日（木）
企画：池谷和信 →詳細 26 頁
- ◆ 公開共同研究会「医療者向け医療人類学教育の検討—保健医療福祉専門職との協働」
日時：2016年11月12日（土）
企画：飯田淳子
- ◆ 「文化遺産の継承と発展 郷土芸能復興支援メッセ—みんなで語り、みんなで継ごう」
日時：2016年11月13日（日）
企画：林 勲男
- ◆ 公開フォーラム「世界の博物館 2016」（JICA 委託事業）
日時：2016年11月23日（水・祝）
主催：国立民族学博物館・滋賀県立琵琶湖博物館・独立行政法人国際協力機構 →詳細 26 頁
- ◆ 公開共同研究会「物質文化から見るアフロ・ユーラシア沙漠社会の移動戦略に関する比較研究」
日時：2016年11月25日（金）
企画：縄田浩志
- ◆ 国際フォーラム「地域文化の発見、保存と活用」
日時：2016年11月25日（金）～26日（土）
企画：日高真吾
- ◆ 公開共同研究会「テクノロジー利用を伴う身体技法に関する学際的研究」
日時：2016年11月27日（日）
企画：平田晶子
- ◆ 平成28年度みんな若手研究者奨励セミナー「人類学的営みにおける映像」
日時：2016年11月30日（水）～12月1日（木）
- ◆ 公開共同研究会「グローバル化時代のサブスタンスの社会的布置に関する比較研究」
日時：2016年12月17日（土）
企画：松尾瑞穂

◆ 刊行物

Migration and the Remaking of Ethnic/Micro-Regional Connectedness (SES No.93).

Takako Yamada and Fujimoto Toko (eds.), Aug. 2016, National Museum of Ethnology.

『ひとが優しい博物館—ユニバーサル・ミュージアムの新展開』

広瀬浩二郎編、2016年8月、青弓社。

『伝統知、記憶、情報、イメージの再収集と共有—民族誌資料を用いた協働カタログ制作の課題と展望』
(SER 137) 伊藤敦規編、2016年9月、国立民族学博物館。

『中東世界の音楽文化—うまれかわる伝統』

西尾哲夫・水野信男編、2016年9月、スタイルノート。

The Aftermath of the 2011 East Japan Earthquake and Tsunami : Living among the Rubble.

Shoichiro Takezawa(ed.), Sep. 2016, Lexington Books.

◆ 受賞

- ◆ 小長谷有紀教授「第3回ゆとりぎ賞」受賞（2016年10月12日）